分野 生活環境、産業分野 部名 消防本部

※特定財源の説明 国:国庫支出金 県:県支出金 地:地方債 そ:その他特定財源 H28の計画 H29の計画 H26の計画 H27の計画 計画額(千円) 計画額(千円 計画額(千円 計画額(千円 上の体系(【柱】施 業務活動名 (予算事業) めざす目的・成果 活動量 サ<del>ー</del>ビス量 事業内容 活動内容 活動量 活動量 活動量 業名 改善点 特定財源 -般財源 事業費 特定財源 一般財源 特定財源 -般財源 事業費 特定財源 一般財源 県消防学校 県消防学校 県消防学校 消防学校(初任科、救急 科)入校に対しての入校 消防大学校2人、県 消防学校11人 2,743 初任科4人 救急科3人 2,513 初任科5人 救急科4人 2,934 初任科5人 救急科4人 消防学校入校事業 2,743 2,513 2,934 2,956 2,956 手続きを行う。 【消防・救 消防職員として、あらゆる災害に対処等に入校する職等に入校する職様できるよう、資質と技能の向上を図るしていてきる。 急体制の 充実】消 消防学 玉 防体制の 校等入 行政 総務予防課 充実(総 校事業 務予防 2,743 2,743 2,513 2,513 2,934 2,934 2,956 2,956 救急救命士養成所への 救急救命士1人 1,984 1,984 救急救命士1人 1,983 救急救命士1人 1,989 1,989 救急救命士1人 救急救命士養成事業 1.983 1.991 1.991 入所等の手続きを行う。 高度な救急業務 【消防•救 を実施するため 高度な知識、技術 充実】消 救急救 防体制の 命士養 を持った救急救命 士の増員を図り、 年齢構成などを 行政 総務予防課 考慮し、救急救 充実(総 務予防 課) 成事業 市民の救命率を向 命士養成所に入 所させ、救急救 国 命士の養成を行 1,984 1,984 1,983 1,983 1,989 1,989 1,991 1,991 電話交換機改修委 託 庁内放送設備 改修委託 サイレン 通信のデジタル化に対応 24,026 通信指令台等廃棄 委託 3,282 3,354 県地 通信の共同化や消 27,308 県 通信室移設改修事業 するため、3階から1階に通信室を移設改修する。 3.354 吹鳴装置設置委託 通信室移設改修工 防無線デジタル化 【消防・救 に向け、3階诵信 通信の共同化や 事 備品購入 急体制の 室設備施設を1階 元失制の 充実】消 通信室 防体制の 充実(総 務予防 消防無線デジタ ル化に向け、平 行政 総務予防課 平成28年4月から 成28年4月から の運用の準備を行 の通信業務運用 5。また3階通信室 の準備を行う。 課) で使用しない機器 国県 の処分や部屋の改 3,282 24,026 27,308 3,354 3,354 27,086 14,468 上学車1台、救急4 消防車両の更新整備を 実施する。 高規格救急自動車 号車、消防ポンプ自 動車1台更新 消防車両更新等事業 106,242 26,056 30.67 16,210 53,100 消防車両及び付属 【消防·救 機械器具の更新整 急体制の 充実】消 備にあたり、補助 制度を有効に活用 消防車両の更新 消防車 計画を立て、順 次消防車両の更 続 防体制の 充実(総 務予防 行政 総務予防課 した更新計画によ る事業を行いなが 新整備を図る。 ら、消防体制の充 実強化を図り、消防体制を整える。 課) 106,242 30,678 14,468 16,210 80,186 26,056 消防団員活動支援 消防団員活動支援 女性消防団員によ る火災予防啓発活 地域の防災力の強化と 月防団員活動支援 消防団装備の強化 報酬等支払手続 消防団員活動支援 消防団装備の強化 報酬等支払手続 消防団充実強化事業 1,528 県 1,365 3,634 2,634 消防団組織の活性化を 被服等貸与 被服等貸与 1,000 【消防・救 消防団員の装 急体制の 消防団を中核とし 備、消防団員の 充実】消 消防団 防体制の 充実強 た地域防災力の充 実強化を図り、地 活動支援等の充 行政 総務予防課 実強化に取り組 み、地域防災力 充実(総 化事業 務予防 域防災力の向上を目指す。 玉 玉 の向上を図る。 国 課) 1,528 1,528 1,080 3,634 1,000 2,634 1.365 285 消防団車両13台デ 消防救急デジタル無線受 消防団車両にデジタル無 ジタル無線受令機に更新 3,581 3,581 消防団車両13台が 消防団車両が使 【消防・救 急体制の 急体制の 急デジタ ・・・ 無線 デジタル無線機に 用しているアナ 玉 国 移行することによ ログ無線機が平 元実]消 防体制の 充実(総 務予防 課) . 相互の連絡や 成28年6月より 行政 総務予防課 使用できなくなる り、消防体制の強 化と消防体制を整 無線機に移行す える。

## 実行計画(戦略プロジェクト事業)

分野 生活環境、産業分野 部名 消防本部

※特定財源の説明 国:国庫支出金 県:県支出金 地:地方債 そ:その他特定財源 H28の計画 H29の計画 H27の計画 H26の計画 計画額(千円 計画額(千円) 計画額(千円 上の体系 (【柱】施 策) 変更点 改善点 業務活動名 (予算事業) 活動量 サービス量 活動量 サービス量 活動量 サービス量 めざす目的・成果 事業内容 活動内容 活動量 サービス量 業名 事業費 特定財源 一般財源 事業費 特定財源 一般財源 特定財源 -般財源 事業費 特定財源 一般財源 消防庁舎の外壁改修工 事、非常用発電機工事、東分署空調設備改 東分署事務室等空調改 修工事を行う。 消防庁舎等施設改修事 5,502 5,502 空調部品交換修繕 2,776 2,776 消防庁舎等の改修 工事を効率的かつ 25年以上経過し 【消防・救 急体制の 充実】消 玉 お確に実施し、維 老朽化した消防 持管理を図り、職 庁舎等の施設・ 継 場環境を整えるこ 設備の維持保全 続 消防庁 元実】消 防体制の 充実(総 務予防 課) 建設 総務予防課 とにより、市民の利 便と信頼を向上さ 修整備を行う。 せる。 5,502 0 5,502 2,776 2,776 はしご自動車オーバー はしご自動車のオーバ はしご自動車1台 36,784 36,784 ホール事業 トールを実施する。 【消防・救 急体制の 充実]消 防体制の が大学(総 が一ホー 務予防 課) はしご自動車の はしご自動車を オーバーホールは、車両購入後 オーバーホールす ることにより、はし 7年目に行う点 ご車本来の機能に 戻し、消防体制を 整える。 検整備で、主要 部品を分解、交 換して整備す 国 国 36,784 36,784 老朽化防火水槽にシー 防火水槽震災対応化事 防火水槽震災対応 化1基 2,141 防火水槽震災対応 化1基 1,203 防火水槽震災対応 化1基 を取り付ける漏水防止工事を実施する。 2,141 2,265 2,445 1,062 老朽化防火水槽を 簡易耐震化するこ とにより、延命化と 【消防・救 急体制の 充実】消 防体制の 充実(消 防等) 国 国 老朽化防火水槽 にシートを取り付継 ける漏水防止工続 建設 消防署 災害時の水利を確 保し、安心・安全な まちづくりを目指 事を実施する。 国県 2,141 2,141 2,265 1,062 1,203 2,445 2,445 免許申請料, 敷地 消防救急無線デジタル化 等に伴う施設等整備事業 や一を設置する。 先計中請料、敖地 借上料、設備工事 及び建築工事負担 164,356 149,716 県 17,616 163.400 132,100 効果的な消防・救 県の無線広域 急活動実現のため 化・共同化計画に、県の無線広域に基づき、関係 化・共同化計画に 消防機関と協議 基づき、消防・救急 無線をデジタル化 する。 し、共同指令センターを整備する。 国県 国県 国県 132,100 17,616 164,356 163,400 149,716